

光ファイバ識別器 CFT-810 簡易操作手順

光ファイバ識別器 CFT-810 には大きく分けて 3 つの機能があります。

1. ケーブル識別機能
2. 可視光源機能
3. パワーメーター機能

ケーブル識別機能

Menu ボタン : A : MODE

Select ボタン : CABLE TRACER

Select ボタン : STANDBY

* 下矢印ボタンを押すと光源の出力値が確認出来ます。

Run/Stop ボタン

光源出力を変更する場合 :

Menu ボタン : A : MODE

右矢印ボタン : B : SETUP

SELECT ボタン : OUTPUT POWER

SELECT ボタン : 出力値表示

左右矢印ボタン : 出力値変更

Select ボタン : STANDBY

* 下矢印ボタンを押すと光源の出力値が確認出来ます。

パワーメーター機能

Menu ボタン : A : MODE

Select ボタン : CABLE TRACER

右矢印ボタン : POWER METER

SELECT ボタン : 測定値表示

* 下矢印ボタンを押すと測定波長が確認出来ます。

Run/Stop ボタン : 測定を中止 STANDBY

測定波長の変更方法

Menu ボタン : A : MODE

右矢印ボタン : B : SETUP

SELECT ボタン : POWMTR WAVELEN

SELECT ボタン : 測定設定。波長が表示されます。

左右矢印ボタンで測定波長を変更出来ます。

SELECT ボタンを押して決定。 : STANDBY

Run/Stop ボタンを押すと測定を開始します。

可視光源機能

Menu ボタン : A : MODE

Select ボタン : CABLE TRACER

右矢印ボタン : POWER METER

右矢印ボタン : FAULT LOCATOR

SELECT ボタン : STANDBY

Run/Stop ボタン : OPERATING

(可視光源を発信しています)

左矢印ボタン : 点滅信号に切り替わります。

左矢印ボタン : 連続光に戻ります。

Run/Stop ボタン : STANDBY

(信号の発信が止まります)

お問い合わせ先

原田産業株式会社 AIF チーム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-2-1 東京海上日動ビル新館

Tel:03-3213-8391 Fax:03-3213-8399

URL: <http://infocom.haradacorp.co.jp>